



# 石井 宏幸

Ishii Hiroyuki

## 異動経歴

H27年採用 県土整備部 施設改修課  
H29年 総務部 管財課  
R3年 県土整備部 営繕課



## Q1 あなたが採用された職種の魅力について教えてください。

新たに建てる建物の設計や工事から始まり、運用中の施設の維持管理や改修、電気保安点検など、建物の建築から運用に至るまで全てに関わることができます。また、最近では脱炭素社会への取組として、照明のLED化や太陽光発電設備、電気自動車の充電設備の導入など、電気職として求められる知識や技術が増え、多方面で活躍することができます。

## Q2 仕事の内容とやりがいを感じる瞬間について教えてください。

私が従事している職務は、新たに建てる県有施設に設置する電気設備の設計と工事監理です。設計の際には、施設の管理者などと打合せを行い、安全性や使い勝手、環境や災害対策について配慮した設計を行っています。

電気、建築、機械のそれぞれの技術職員でチームを組み、工事業者と工事の進捗や安全管理状況を確認しながら、工事監理を進めていきます。

最終的に力を合わせて建物が完成した瞬間に、達成感とやりがいを感じます。

## Q3 千葉県を選んだ理由を教えてください。

地元地域への愛着が強いことから、千葉県が将来、文化的・経済的に発展するため、また、地域の方々の暮らしが豊かになり、安心して安全な生活をするための町づくりへの手助けができる仕事をしたいと思いを希望しました。

## Q4 職場の雰囲気について教えてください。

現在、職場の職員数は33名で、大部分が技術職です。そのうち、電気職は8人です。

電気、建築、機械の各分野の職員が、より良い工事を目指して、職員皆情熱を持って職務に当たっています。

設計・工事監理を行う際には、その建物に関わる方々との打合せや要望の確認を行い、その内容を反映させるために、建築、機械の各分野の職員と打合せ、調整をしています。

## Q5 仕事をする上で心掛けていることを教えてください。

電気設備の設計や工事の監理を行う際には、専門的な知識を持たない方に説明をしたり、一緒に打合せをすることがあります。専門用語や工事の方法を、相手の立場に立って考え、分かりやすく伝えられるように心掛けています。

## Q6 仕事の中で難しく感じていることや苦勞したこと、大変だったことを教えてください。

近年では、大型台風等による災害が起きており、その対応では、通常業務と同時並行で災害対応をする必要があったため、大変でした。しかし、このような困難な場面でも、千葉県の地力と職員同士の協力により、乗り切ることができました。

このことは、職員の一体感を感じた貴重な体験でした。

## Q7 あなたの考える千葉県の魅力を教えてください。

空港やアクアライン、大規模な商業施設等の都市部やインフラが整いつつ、外房や内房の海、丘陵部や養老溪谷等の自然もあり、都市と自然が共存しているところが魅力的です。

## Q8 休日や退庁後の余暇の過ごし方について教えてください。

退庁後のプライベートの時間では、大型犬の愛犬を2匹飼っていて、運動も兼ねて散歩や近くの公園で遊んでいます。気になっている映画の上映日には、帰宅途中に映画館に寄り、鑑賞を楽しむこともあります。

## Q9 今後の目標や挑戦してみたいことなどを教えてください。

今後も、様々な職務を経験し、多くの設計や工事監理の職務に携わり、その経験を生かして、より一層、高品質なモノづくりを目指していきたいと思えます。

## Q10 受験者へのメッセージをお願いします。

公共インフラや施設の設計、工事監理に興味がある方、一緒に働ける日を楽しみにお待ちしております。

### ある一日の流れをピックアップ

- 8:30 出勤・メールチェック
- 9:00 設計・工事の進捗確認
- 9:30 設計WEB打合せ
- 12:00 昼食
- 13:00 現場出張
- 14:00 工事現場打合せ
- 16:00 帰庁
- 16:15 工事書類確認
- 17:15 退庁

